

評価テストの使い方

評価テストの種類 : 評価テストは、「Unitごとのテスト（各学年全9回）」、「学期ごとのテスト（各学年全3回）」、「英語の文字と音に関するテスト（5・6年通して7種類）」を

ご用意しています。Here We Go! 5, 6に完全準拠であるため、児童は授業で十分に学習してきた内容について、確認したり力試しをしたりすることができます。

テストに取り組むことが児童のさらなる学びにつながるよう、設問を工夫しています。

■Unitごとのテスト

- ・Unit 1～9まで、全9回分あります。1回分は、A3用紙1枚（表のみ）、50点満点です。
- ・【聞く】【読む】【書く】の3領域について、単元の中で記録した評価を補完する素材としてお使いいただけます。
- ・単元の学習が終了してから行います。時間は10分程度を目安としています。



- ・【聞く】について評価をします。
- ・音声があります。

- ・解答には、スクリプトを掲載しています。テスト終了後に、会話の内容について児童とやり取りするなど、振り返りにご活用いただけます。



- ・【読む】について評価をします。

- ・5年 音声があります。絵と音を足場として、単語や表現を読むことができるか確認するとともに、読む力・読もうとする態度を育てます。

- ・6年 音声はありません。自らの力で、語彙や表現を音声化し、意味と結びつけることができるかを確認します。読む力・読もうとする態度を育てます。

5年 Unit 3 What do you have on Monday? 組 番 名前: [ ] [ ] [ ] 総合 50点

1 《思考・判断・表現》(15点×2) 【聞く】  
 ① 会話を聞いて、話している内容に合うほうに○を付けましょう。会話は2回流れます。  
 ① ( ) 明日の時間割について ( ) 好きな教科について  
 ② ( ) 月曜日の時間割について ( ) 好きな教科について

2 《知識》《技能》(5点×2) 【読む】  
 ① ( ) English ( ) music

3 《知識》《技能》(10点) 【書く】  
 あなたの時間割の、金曜日にある教科を1つ選んで、4線の上に正しく書き写しましょう。  
 Japanese math science  
 I have \_\_\_\_\_ on Friday.  
 うすい文字もなぞって書こう。  
 文を書くときは…  
 ☆ 単語と単語の間を、小文字1字分くらい空ける。  
 I have PE on Monday.  
 ☆ 文の終わりにピリオド(.)を付ける。



- ・【書く】について評価をします。
- ・音声はありません。

◇採点の際の視点《知識・技能》

- ・語句や表現を正しく書き写している。
- ・文字と文字、語と語の間隔に適切なスペースをおいて、適切に書いている。

※この「採点の際の視点」は、令和2年3月26日に公表された国立教育政策研究所による『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（小学校・中学校）』第3編の事例を参考にしています。点数の加減については、各校の目標や児童の実態に応じてご検討ください。

■学期ごとのテスト

- ・各学年3回分あります。1回分は、A3用紙1枚（表裏）、100点満点です。
- ・【聞く】【読む】【書く】の3領域について評価します。
- ・テストの結果とともに、単元内で記録した評価を加味して、総合的評価にお役立てください。

5年 〈表〉

〈裏〉

6年 〈表〉

〈裏〉



・【聞く】について評価をします。

・音声が 있습니다。



・【読む】について評価をします。

・音声が 있습니다。



・【書く】について評価をします。

・音声はありません。

◇採点の際の視点《知識》《技能》

・語句や表現を正しく書き写している。

・文字と文字、語と語の間隔に適切なスペースをおいて、適切に書いている。

《思考・判断・表現》

・目的に応じて、語句や表現を選んでいる。

・語句や表現を正しく書き写している。

・文字と文字、語と語の間隔に適切なスペースをおいて、適切に書いている。



・【聞く】について評価をします。

・音声が 있습니다。



・【読む】について評価をします。

・音声はありません。

・「◆考えてみよう」の自由記述欄から、児童の主体的に学習に取り組む態度を見取ることもできるでしょう。



・【書く】について評価をします。

・音声はありません。

◇採点の際の視点《思考・判断・表現》

・目的に応じて、語句や表現を選んでいる。

・語句や表現を正しく書き写している。

・文字と文字、語と語の間隔に適切なスペースをおいて、適切に書いている。

※この「採点の際の視点」は、令和2年3月26日に公表された国立教育政策研究所による『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（小学校・中学校）』第3編の事例を参考にしています。点数の加減については、各校の目標や児童の実態に応じてご検討ください。

■英語の文字と音に関するテスト

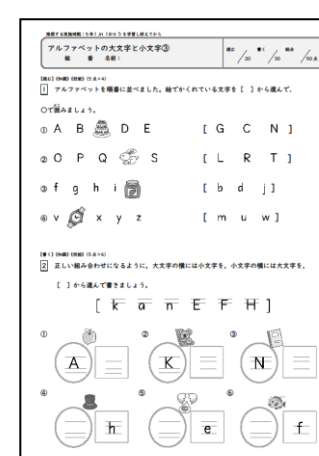
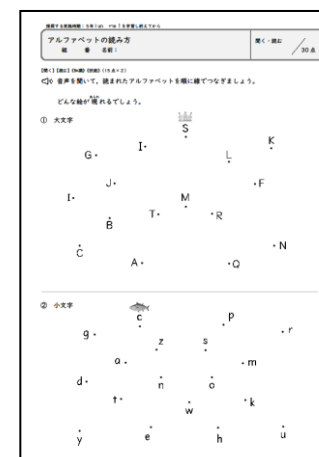
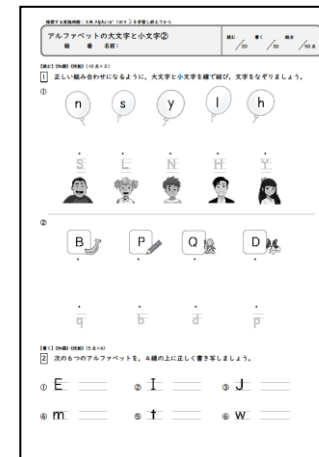
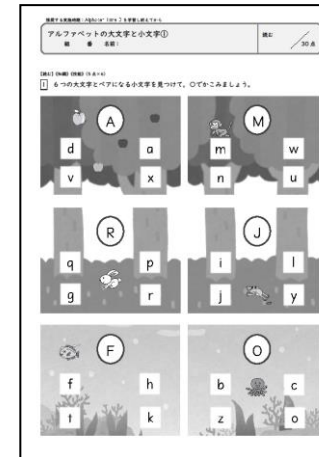
・Alphabet Time 1~3 と、Fun Time の「文字遊び」、Sounds and Letters などを通して学び、親しんできた英語の文字と音について見取るテストです。【聞く】【読む】【書く】の3領域について評価します。

・テストは下記の7種類をご用意しています。

推奨する実施時期※	テストタイトル	内容	
5年	1学期	アルファベットの大きい文字と小さい文字①	アルファベットの大きい文字と小さい文字を正しく組み合わせる
		アルファベットの大きい文字と小さい文字②	アルファベットの大きい文字と小さい文字を正しく組み合わせる 大文字と小さい文字を書き写す
	2学期	アルファベットの読み方	大文字と小さい文字の読み方を確認する ★音声を聞いて行うテストです。 ※音声ををご用意していますが、児童の取り組みを見ながら先生が スクリプトを読み上げられてもよいでしょう。
3学期	アルファベットの大きい文字と小さい文字③	大文字・小さい文字をアルファベット順に並べる 大文字と小さい文字を正しく組み合わせて書き写す	
6年	1学期	アルファベットと単語①	文字の集まりを単語として認識する 単語のはじめの文字を選んで書き写す
	2学期	アルファベットと単語②	文字の集まりを単語として認識する 単語のはじめの文字を選んで書き写す
	3学期	アルファベットと単語③	単語のはじめの文字を選んで書き写す 語順を意識して、単語を並べかえて文を書く

※推奨する実施時期をテストにも記載しています。目安ですので、各校の指導計画に合わせてご使用ください。

5年



6年

